

【御略歴】

栗原 正紀（くりはら まさき） 先生



昭和 53 年	長崎大学医学部卒業 長崎大学医学部附属病院脳神経外科学教室入局
昭和 60 年	米国国立衛生研究所研究員
平成 2 年	長崎大学脳神経外科 講師 十善会病院脳神経外科部長
平成 7 年	十善会病院リハビリテーション科部長兼務
平成 11 年	十善会病院副院長
平成 13 年	近森リハビリテーション病院 院長
平成 18 年	近森リハビリテーション病院院長辞任 社団法人是真会 理事長 就任
平成 20 年	長崎リハビリテーション病院 院長 長崎大学工学部・医学部非常勤講師 現在に至る

【略歴】

昭和53年長崎大学医学部卒業後、同大学医学部附属病院脳神経外科学教室に入局。平成2年長崎大学脳神経外科講師、その後、長崎市内の老舗の救急病院である十善会病院の脳神経外科部長として赴任。平成11年同病院副院長を歴任。この間、長崎実地救急医療連絡会をたちあげ（平成4年）救急医療システムの構築を、また長崎斜面研究会の初代代表（平成9年）として地域リハビリテーション、まちづくりなどに参画し、平成13年から近森リハビリテーション病院院長として5年間勤務、平成18年6月末院長職を辞し、社団法人是真会理事長就任。平成20年2月長崎リハビリテーション病院（143床、全館回復期リハビリテーション病棟）を開設（同院長）。

現在に至る。

【専門医】

日本脳神経外科専門医 日本脳卒中学会専門医

[所属学会]

日本リハビリテーション医学会 日本摂食嚥下リハビリテーション学会
日本脳神経外科学会 日本脳卒中学会 日本救急医学会
日本臨床救急医学会 日本脳神経外科救急学会

[委員会]

厚生労働省 医政局 チーム医療推進検討対策WG委員
日本臨床救急医学会 地域救急医療検討委員会委員
日本病院会 医療の質向上検討委員会副委員長
長崎県脳卒中検討委員会委員
長崎市脳卒中地域連携委員会委員長

[役職]

日本リハビリテーション病院・施設協会 副会長
全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 副会長
NPO 法人 長崎斜面研究会 副理事長
NPO 法人 地域の包括的医療に関する研究会 副理事長
日本脳神経外科学会評議員
日本脳神経外科救急学会評議員
日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員

[著書]

「救急車とリハビリテーション」 荘道社 1999
「続・救急車とリハビリテーション」 荘道社 2008
分担執筆
「これからのリハビリテーションのあり方」 青海社 2004
「地域リハビリテーションプラクシス」 医療文化社 2004
「救急ナビゲーター」 荘道社 2005
「脳神経外科体系」 中山書店 2005
「救急医療の基本と実際 小児・新生児・高齢者」 荘道社 2005
「脳卒中急性期治療とリハビリテーション」 南江堂 2006
「脳卒中リハビリテーション連携パス」 医学書院 2007
「脳卒中急性期管理Q&A」 総合医学社 2008
「高齢者リハビリテーション医療ランドデザイン」 青海社 2008
「リハビリテーション連携論」 三輪書店 2009
「回復期リハビリテーション病棟第2版」 三輪書店 2010